

1 実施事項名	補助金等の適正化				2 担当課	各関係課 (主:自立推進課)							
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	補助金は、公共性・公益性のある特定の事業や団体に対し、育成を目的に支出するものですが、社会情勢の変化に伴い、その必要性・公平性が問われている。												
4 対象等(なにを・だれを)	補助金												
5 実施内容(何をどのようにするのか)	全ての補助金について、補助の目的、内容、基準等の調査を行い、その必要性・公平性を検証するための方針を策定し、予算に反映させます。												
6 成果(どうなるのか)	財源の効率的配分、団体の自立の促進、公平性の確保												
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
				17年度	18年度	19年度	20年度	21年度					
				4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
	庁内検討会の実施、方針の整理	3回	平成18年3月までに実施	→									
	方針案に基づく協議		団体などとの協議		→								
補助金の公表		補助金の公表方法を検討し、公表する				→							
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)												
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)					50							
11 実施状況(どうやったのか)	17年度	検討会(行革幹事会)において協議した。補助金の内容、性質による分類を行い見直し方法を検討することとした。											
	18年度	検討会において、補助金の内容、性質などにより分析し、分類ごとに見直し方法の検討を行った。補助団体名、補助金額等を公開することとした。											
	19年度												
	20年度												
	21年度												